

前期学校評価アンケート結果

令和2年度
京都市立京都京北小中学校
校長 新井 保

秋冷の候、平素は本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。さて、本校教育活動をより充実するために、今年度1回目の学校評価アンケートを実施しましたのでお知らせいたします。お忙しい中、保護者の皆様には、ご協力いただき誠にありがとうございました。

○学校教育目標

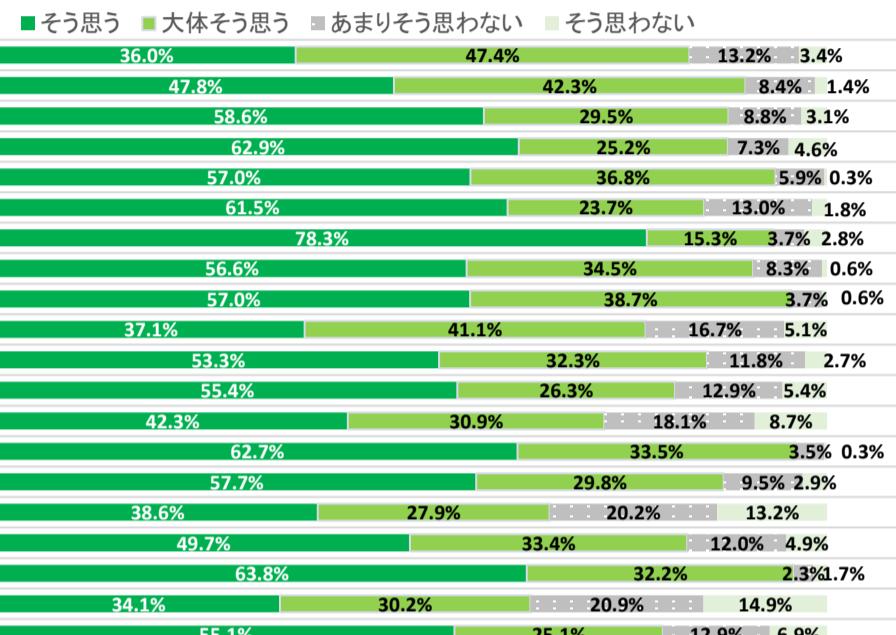
ふるさとの伝統と文化を受け継ぎ、誇りに思い、
自らの志を高め、未来に向けて大いに学び育つ子どもの育成
～言語能力と地域創生力を伸ばす～

○めざす生徒像

知:9年間の連続した学びに支えられた確かな知識を活用し、探究心を持って問題解決に向けて主体的に取り組む事が出来る生徒。
心:ふるさと京北を愛し、豊かな人間性・市民性・自尊感情を有し、周りの人との関係やコミュニケーションを大切に出来る生徒。
体:自らの心身の健康を育む意欲を持ち、安全や体力の向上に対し、生涯に渡ってそれを実践することが出来る生徒。

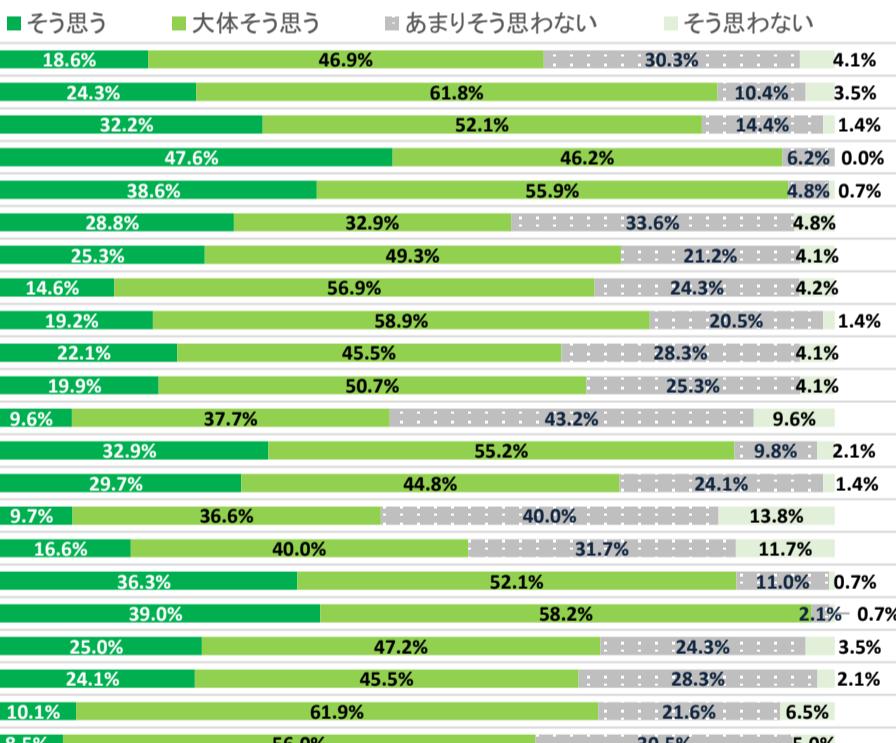
生徒

1. 自分の目標(めあて)を決め、それに向かって活動していますか
2. 色々な学校の取組(行事も含む)は自分の役に立っていますか
3. ホームページ、学校だより、学級だよりで、学校生活の様子や予定についてよくわかりますか
4. 学校は楽しいですか
5. 友人にいやなことを言ったりせず、相手の気持ちを考えて行動していますか
6. 外遊び、スポーツなどでよく体を動かしていますか
7. 残さず給食を食べていますか
8. 授業はわかりやすいですか
9. 授業中、先生や友達の話をしっかり聞いていますか
10. 授業などで自分の意見を周りにわかりやすく伝えていますか
11. 難しい課題でも、すぐにあきらめずに粘り強く取り組んでいますか
12. 自分で、次の日の学習の用意ができますか、Kノートをしっかり活用し、自分のスケジュール管理ができますか
13. 困ったことがあったときは先生に相談していますか
14. 「おはよう」「ありがとう」等、進んであいさつはできますか
15. 宿題や自主学習など、家庭学習がしっかりできていますか
16. テレビ、ゲーム、携帯電話等は時間を決めてしていますか
17. 家族に学校や学級のことについて話したりしていますか
18. 学校の決まりや社会の決まりを守っていますか
19. 自分のよいところがいえますか
20. 将来のことについて考えていますか



保護者

1. 子どもは自分で目標(めあて)をもって活動していますか
2. 学校の取組(行事も含む)は子どもの力を育てるものになっていますか
3. 学校は、ホームページ、学校だよりなどで、学校の様子を積極的に知らせていますか
4. 子どもは楽しく学校生活を送っていますか
5. 思いやりの心、いじめを許さない心は育っていますか
6. 子どもは、外遊び、スポーツなどでよく体を動かしていますか
7. 子どもは、好き嫌いをせず感謝して食事をしていますか
8. 子どもは、授業をよく理解していると思いますか
9. 子どもは、落ち着いた態度で学習できていますか
10. 子どもは、自分の考えを、表現、発表することができていますか
11. 子どもは、色々な課題についてあきらめずに粘り強く取り組んでいますか
12. 子どもは自分で予定を立てて、計画的に行動していますか
13. 学校・担任は、保護者の相談に丁寧に対応していますか
14. 子どもは進んであいさつをしていますか
15. 子ども自身が学習計画を立て、計画的に学習していますか
16. 子どもには、テレビ、ゲーム、携帯電話等の時間や約束を守らせていますか
17. 子どもと学校のことについて話したりして、対話やふれあいの時間を持っていますか
18. 子どもは、学校の決まりや社会の決まりを守っていますか
19. 子どもは自分のよいところがいえますか
20. 子どもたちと将来の夢や進路について話し合ったりしていますか
21. 学校は、3ステージ制を取り入れた義務教育学校として、小中のスムーズな移行ができるように工夫して取り組んでいますか
22. ステージごとの「学びの手引き(学習方法等をまとめたもの)」は生徒の学力向上につながっていると思いますか



学校の結果からの考察

・9割近くの生徒と9割以上の保護者が、それぞれ、項目4「学校は楽しい」「楽しく学校生活を送っている」と回答していることから、新校になって生徒たちは楽しく学校生活を送っていることがうかがえます。しかし、そのように感じていない生徒や保護者がおられることが分かりました。そのことを真摯に受け止め、すべての生徒が楽しく過ごしやすい学校づくりを目指していきたいと思います。

・項目10「授業などで自分の意見を周りにわかりやすく伝えていますか」から、自分の考えなどを表現することに課題が見られます。本校の学校目標にもあります「言語能力」を育成できるように各教科やふるさと未来科等で自分の考えを表現する場面を積極的に取り入れていき、授業改善を進めていきます。生徒が表現したり、発表したりする場面を積極的に取り入れ、自分の考えや思いを伝えられる生徒を育てていきたいと思います。

・項目12「子どもは自分で予定を立てて、計画的に行動していますか」、項目15「子ども自身が学習計画を立て、計画的に学習していますか」では、保護者の方は課題を感じておられるのに対して、生徒の8割近くが項目12「自分で、次の日の学習の用意ができますか、Kノートをしっかり活用し、自分のスケジュール管理ができますか」では、「できている」と感じています。この結果から、保護者と生徒の「計画的」ということへの認識の差が感じ取れます。生徒が自分の生活や学習に対してより計画的に考え進められるように、特に2ndステージ以降ではKノート(自己管理ノート)を活用し、見通しを持って生活や学習に取り組める生徒を育てていきたいと思います。

保護者の方からは、記述欄等で貴重なご意見をいただきました。アンケートの結果と共に学校全体で協議を重ね、これまで以上に義務教育学校として、よりよい学校づくりに取り組んでいきたいと思います。今後とも、引き続き本校教育活動にご理解ご協力をお願いいたします。

学校運営協議会より

- ・項目4「学校が楽しい」で「そう思わない」と回答している生徒がいることに目を向けていく必要がある。
- ・項目19「自分のよいところがいえますか」では、「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答している生徒が35%と、自己肯定感の低い子が多く感じる。素直に頑張っている子が多いので、学校や家庭でその頑張りを評価し、伝えていくことが大切だと思う。
- ・項目14「進んであいさつはできますか」では、「できている」と多くの子が回答しているが、実際にはできていない状況を感じることもある。後期課程では進んで気持ちのよいあいさつをしてくれている生徒が多いが、前期課程の中には、なかなか進んであいさつができない生徒も少なからずいるようを感じる。子どもが大人に対して進んであいさつをしてくることばかりを期待するのではなく、お互いが気持ちよく挨拶できるように声を掛け合うことが大切なのではないか。
- ・バスに乗るときに、上級生が下級生に優しく声をかけたり、重い荷物を持ってやったりする場面がとてもよい関係だと感じる。